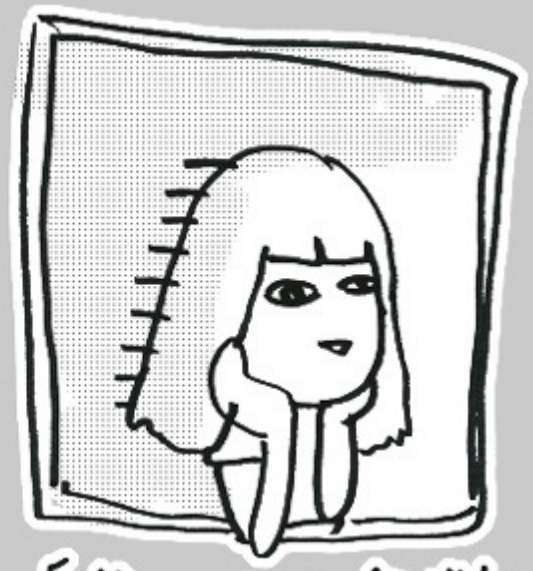
敬愛なる
paperboy & co.
泣くのをこらえている
ギュッ
(海)
作 川島淳子

お世話になりまくりの
カワシマです

人生

この度ペポを卒業
することになりました。

きゅうくつな実家から飛びたいと
好奇心だけの気持ちで18で
上京した私は14年目の東京を
向えます。



自分のことは何でも
できる女になりました
これ以上つよくなりたく
ない……

そしてなぜか今、私は、
ウェブデザイナー、イラストレーター
手相占師、まんが家、スナック
じゅんこのママ（自分でオーガナイズしてるイベント）等を
やって生きています。

ガチ
しゅみって
すごいよネ…
今、カレー職人
めざしてマス

そして今年に入り、自分で人が集まれる場所を確保しようと思って、小さな飲食店を開業する決意をしました。

来年オープンします

ぐっ

自分の人生一度きり、自分で決めよう、左右されるな!!もう31歳だけどまだ31歳だ!!と、日々考えた決論でございました。

という理由の卒業でございまして、ご理解下さるみな様に心から

感謝

でございます。

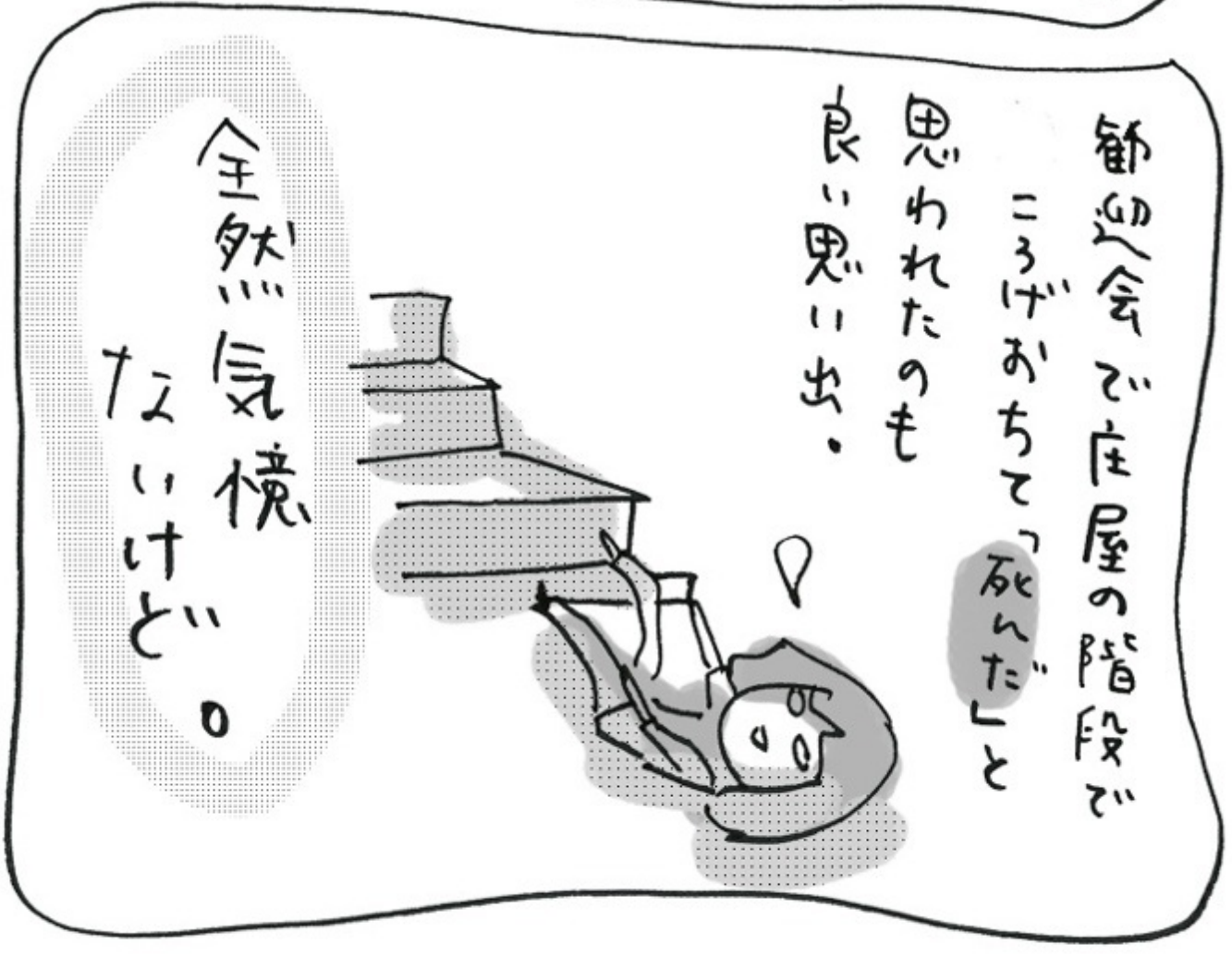
やるからには本気で頑張りますので今後ともよろしくお願い致します。

ペパボ入社前は、面接前に高尾山に登り、入社祈願をしました。

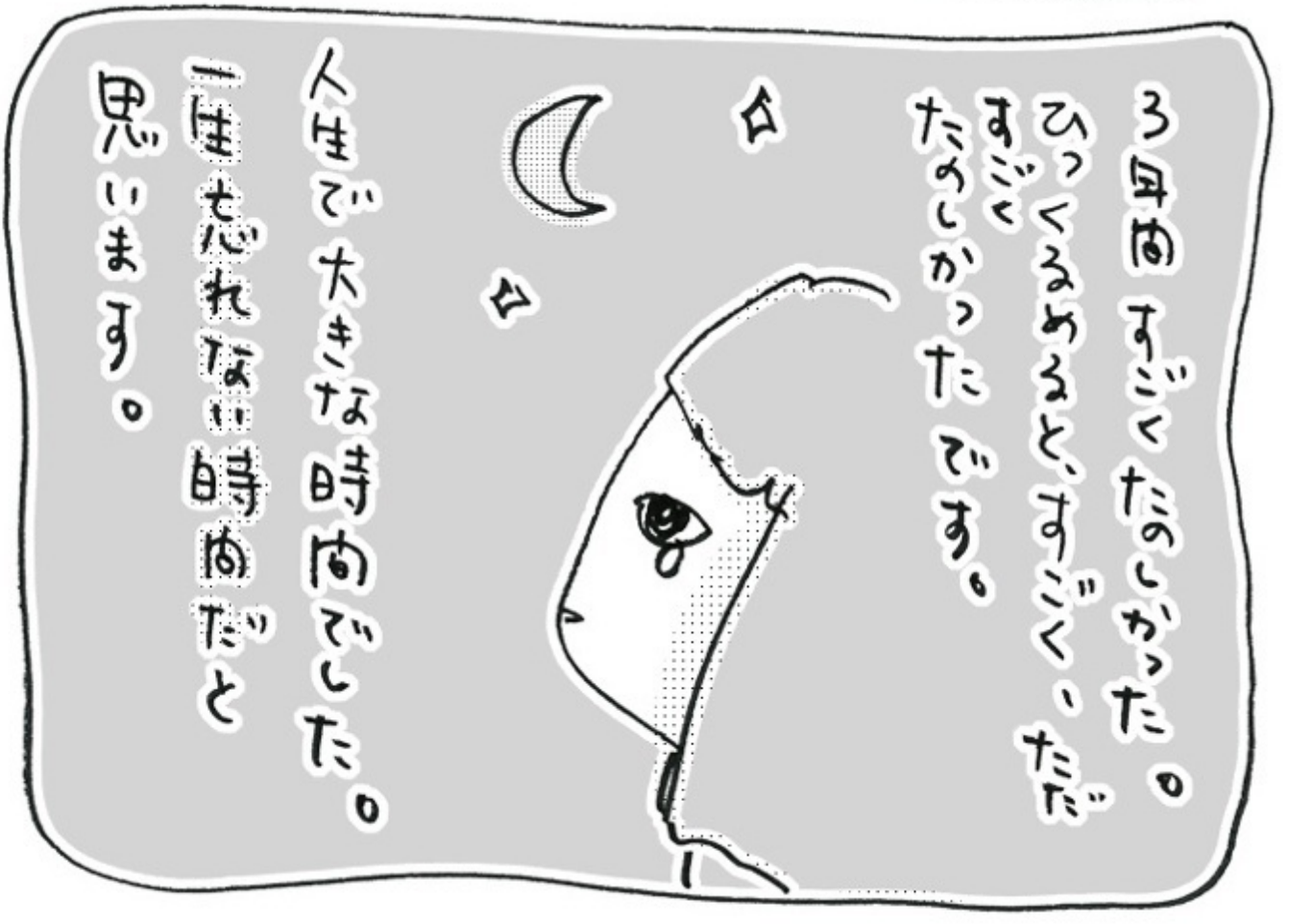
ロリポップのヘビーユーザーで、ペパボを又キだったので、受かれば人生最後の就職にしようと思っていました。

そしたらなんと合格…!!

入社まもない頃（最初はグループでした）シモダさんに「大島のクソビッチ」とあだ名をつけられたり エイプリルフール企画でカニティプールのケンさんの耳をムラサキにぬったり ロースおじさんの得意料理「イカホット」をつくり、ナレーションして声が汚いと書き込まれていたり、まんねんさんとケンカしたり（もうネタ）とにかく飲み会の多さにびびったり…



その後 JUGEMに配属。
それから一年9ヶ月
本当にペペボの多くの方々に
お世話になりました。
辛い事はもちろんあるけど
相談できる信用できる方がいた事、励ましてもらえた事
とてもうれしく思っています
俺


3年間すごくたのしかった。
ひっくるめると、すごく、ただすごくたのしかったです。
人生で大きな時間でした。
一生忘れない時間だと思います。

○パパをひっぱるケンタさんを
はじめ、たくさんたくさん力を
下さったみなさま。
本当にいかから感謝しています。
どうもありがとうございます。
でもお別れではないので
今後とも末永くよろしくお願いします。
また会う日まで生きてて下さい。
生きるすべは何よりスバらしイ。
お店にも来て下さい。酒と、
トリップカレー用意してます。

愛を込めて
love!!
junko

I love paperboy

I miss you

thank you

2013.3.29

Kawashima Justo.

あたたかな時間を
ありがとうございました。
言葉にできないほど感謝しています。

この感謝を一生忘れず、荒波にぶっこんで行きます。

川島淳子